

組織強化プログラムについて



遠藤 直哉（エンドウ ナオヤ）

株式会社運動会屋 組織文化デザインチーム
ファシリテーター/インナーブランディングコーチ
SDGs de 地方創生 公認ファシリテーター（0205）



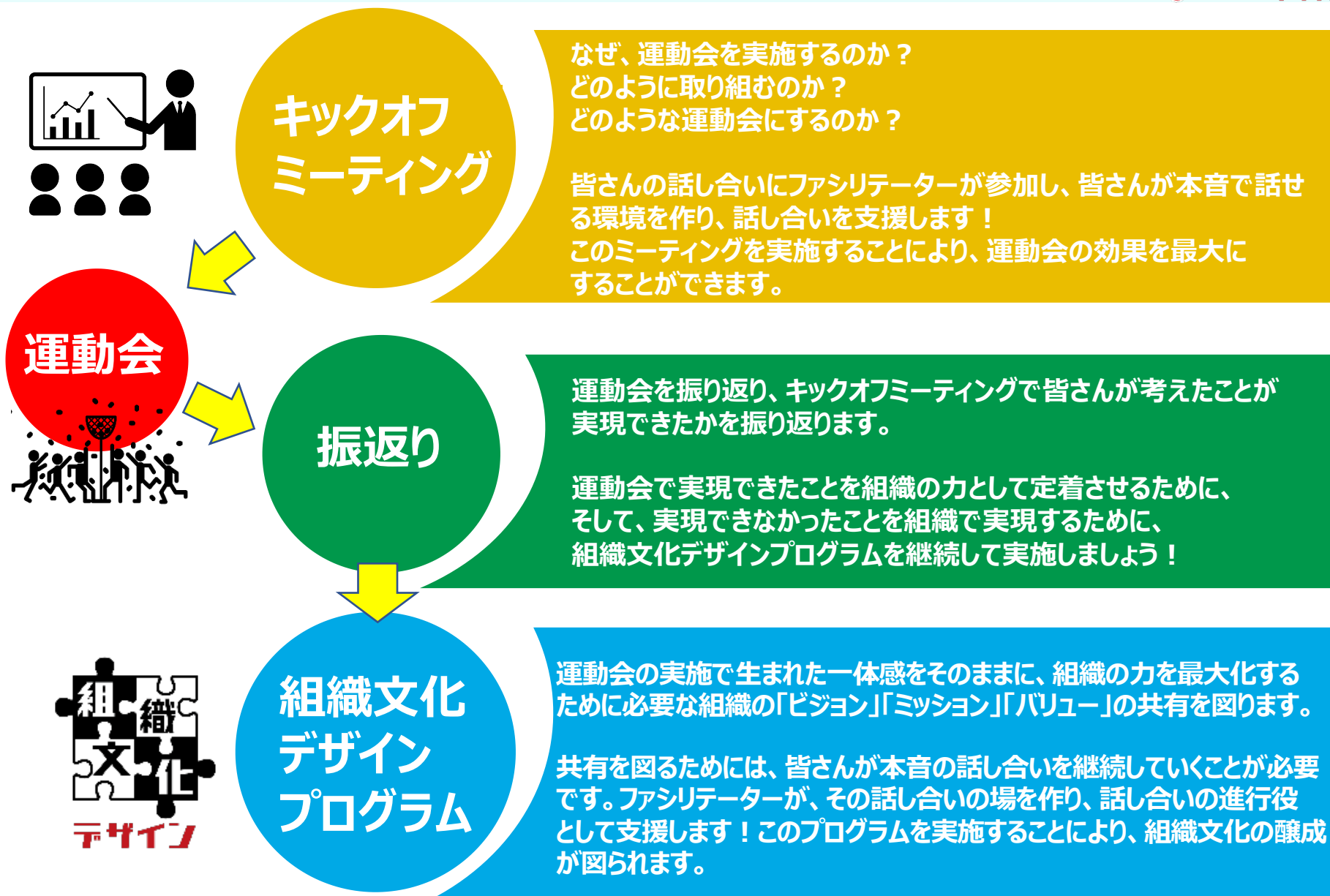
東京都出身 早稲田大学法学部卒

大手損害保険会社、大手コンビニエンスストア本部に勤務。

およそ200店舗、2,000人の組織づくり、人材育成へのアドバイスを実施。

現在、組織文化デザインチームで、“ありのままをチカラに”をモットーに組織文化づくりの支援を実施。

組織強化プログラムとは？



組織強化プログラムとは？

運動会屋の「組織強化」プログラムで、 組織を強くする！

ー「運動会」のもつカー

「共通の目的」

「協働の意欲」

「“真の”コミュニケーション」



「力を合わせて、
チームで勝利しよう！」



「チームが勝利するために、
自分に何ができるか！」
「このメンバーで勝利するため
には、どうすべきか？」



「みんなで力を合わせよう！」
「強みを活かして、
弱みは助け合おう！」



組織力を生み出す組織とは

「運動会」のワクワク、一体感を社会・組織に持ち込む！

運動会屋は、**「組織文化」創造の場作り**を支援します

皆さんのビジョン/ミッション/
バリューの作成・共有・
課題の検討の場にこそ、
本音で話せる
“真の”コミュニケーション
が必要です。



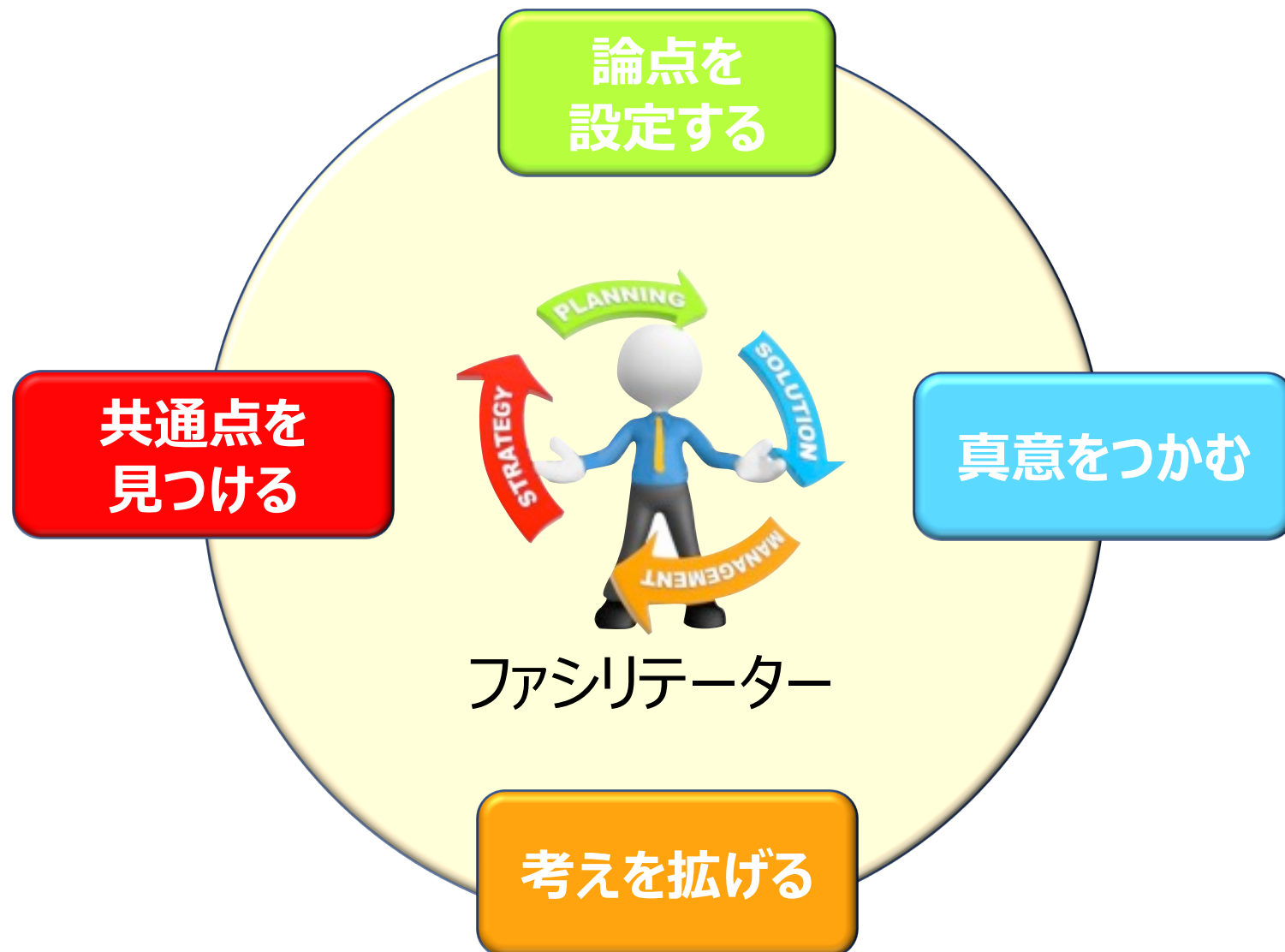
皆さんの話し合いに
ファシリテーターが参加し、
皆さん一人ひとりの
「想いをつなぎ」
「想いをカタチに」して
いく支援をします

本音で話せる「場」をつくる

人は他人と一緒にいるとき、他人から影響を受けて、一人でいるときとは違う思考・行動になります。そして、同時に他人にも影響を与えています。複数の人が参加する話し合いの場でも、相互に影響を与え合います。

多様な個性をもつ一人ひとは、相互作用（グループダイナミクス）によって、個人を超えた創造や学習を生み出します。ただし、この相互作用は、プラスに働くものばかりではなく、マイナスに働いてしまうこともあります。皆さんの話し合いにファシリテーターとして参画し、人と人との相互作用を促し、プラス効果を高めつつマイナス効果を抑えて本音で話せる「場」を皆さんに提供し、進行役として支援します！

「想いをつなぎ」「想いをカタチに」

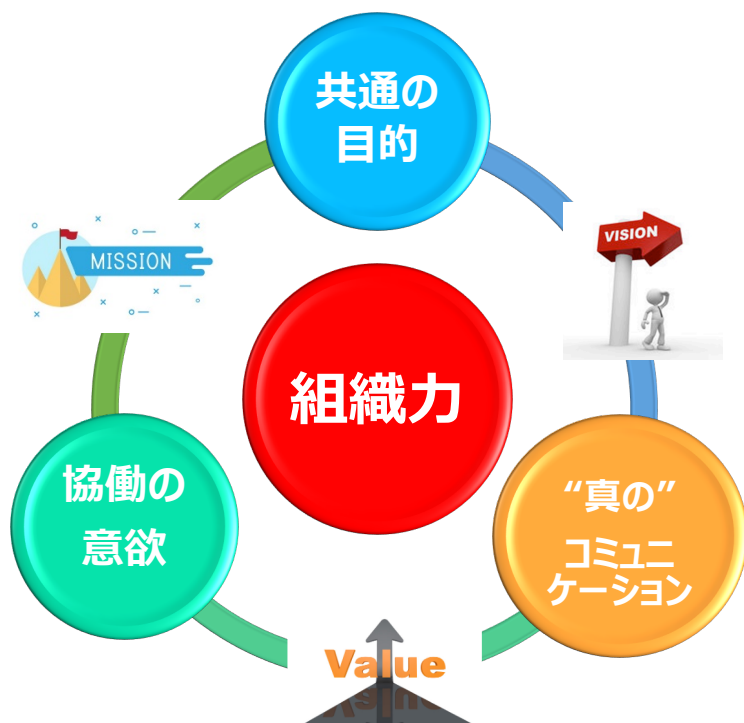


組織力を生み出す組織とは？

ー 目指すべき組織に必要なこと ー

【組織の3つの要素】 米国経営学者 チェスター・バーナード

① 共通の目的 ② 協働の意欲 ③ コミュニケーション



① 共通の目的 (Vision)

→共通の目的を持たなければ、ただの集団です。個の力をチームへ、チームの力を組織へと発揮するには？
全員のベクトルを合わせ、組織全体として力を発揮しましょう。

② 協働の意欲 (Mission/自分ごと化)

→お互いに協力して働こうという意欲を、全員が持つことが理想のチームです。組織の目標が自分の目標と重なることで、最高のパフォーマンスを発揮することができます

③ コミュニケーション (Value)

→同じ目標を持ち、力を合わせて、目的を達成するためには、コミュニケーションをとる必要があります。これは、ただのおしゃべりではなく、相手を知り、自分を知ってもらう、相互理解を深めることが重要です。つまり、本音で意見を話せる“真の”コミュニケーションが必要です

組織力を生み出す組織とは？

課題を解決するために目指すべき組織とは・・・

組織文化の創造へ！

みなさんが“自分”の手で作り上げ“自分”のものとして理解すること＝『**自分ごと化**』することが大切

「組織文化」とは

組織として目指す「目的」や「価値観」が共有され、組織の仕組み・仕掛けまでが、その価値観で一貫している組織から生まれる組織としての考えや行動と定義



組織力を最大化する
組織を創造する



組織文化デザインプログラムの実施



運動会の実施

